



平成二四年度(第五〇回) 秋田県総合防災訓練

地震、火災等への迅速・適確な対応を確認

秋田県・鹿角市

題 字
初代会長 松野盛吉
定 価 1部 5円
(購読料は年会費に含む)
発行人
〒010-0951
秋田市山王四丁目1番2号
秋田地方総合庁舎内
秋田県消防協会
会長 中泉松之助
電話 018-867-7320
FAX 018-863-5910
<http://www.shoubou-akita.or.jp>
E-mail: ask@shoubou-akita.or.jp

印 刷
〒010-0951
秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760
<http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

平成二四年度秋田県総合防災訓練が八月三〇日(木)、秋田県、鹿角市、消防、警察、自衛隊のほか鹿角市消防団協力事業所、自治会、自主防災会など九九団体から約二千人が参加し、鹿角市と北秋田市大館能代空港で実施された。

この訓練は、防災関係機関と地域住民が協力して、地震及び火災等を想定した各種訓練を行い、災害予防と緊急応用対策等の防災活動が迅速かつ的確にできるようにするとともに防災意識の高揚を図ることを目的に毎年実施されている。

■実施日時

平成二四年度八月三〇日(木)

午前九時～午後〇時四五分

■開催地

鹿角市 JR鹿角花輪駅周辺

かつの厚生病院・鹿角市役所周辺

北秋田市 大館能代空港

北秋田市 大館能代空港

平成二四年度全国統一防火標語
消すまでは
出ない行かない
離れない

■訓練想定と訓練の概要

① 平成二四年度八月三〇日(木)午前九時〇〇分、鹿角市を震源とするマグニチュード七.〇の地震が発生し、鹿角市では震度六強を観測。

② 鹿角市では、地震により多数の家屋が倒壊し、市街地では火災が発生、延焼拡大の様相。また、市内全域で停電が発生、幹線道路は各所で寸断され、孤立集落ができた。さらに、高速道路では多重交通事故が、JR鹿角花輪駅付近では列車が脱線横転し、多数の負傷が出た。

③ 秋田県では、災害対策本部を設置し、警察、消防、自衛隊、赤十字及び災害派遣医療チーム等の派遣を要請。大館能代空港にSCUの開設を決定。

④ 鹿角市では、災害対策本部を設置し、情報収集、避難所開設、道路交通の確保などの応急活動を開始。自治会や自主防災組織と防災関係機関は共動し、避難、初期消火、負傷者の救助救出活動を開始。ボランティア団体等も救援物資の配付、炊き出しの準備等を開始。



防 災 訓 練 の 実 施 状 況

秋 田 市

開催日	平成24年8月31日(金)
開催地	一つ森公園内駐車場他
訓練想定	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田県沖を震源とする非常に強い地震が発生 ・各地で建物倒壊の危険性の中、閉じ込められている者や土砂崩れなどにより多くの死傷者がでているほか、看護学校では大量の薬品漏洩、数力所で火災等が発生している ・各地で道路が寸断されているほか、電力、通信、水道、都市ガス等のライフラインにも大きな被害が生じている
主な訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ・薬品漏洩に伴う救助・救出訓練 ・応急救護所設置・運営訓練 ・中高層建物火災に伴う消火・救助・救出訓練
参加人員	1,200名(39機関・団体)



大 館 市

開催日	平成24年9月2日(日)
開催地	大館市十二所地区
訓練想定	<ul style="list-style-type: none"> ・数日来的大雨により市内のいたるところで河川が氾濫 ・大茂内断層を震源とするM6.7、震度6弱の地震が発生 ・家屋倒壊、ライフライン寸断、火災発生
主な訓練内容	被害情報等収集・集約、対応指示避難・安否確認、集客施設避難誘導 応急救護所設置、避難所開設、ドクターヘリ患者搬送
参加人員	400名(18機関・団体)



男 鹿 潟 上 南 秋

開催日	平成24年11月7日(水)
開催地	八郎潟町一円(一日市地区・下川原地区・真坂地区)
訓練想定	<ul style="list-style-type: none"> ・11月7日8時50分秋田沖30km、震源の深さ10km、マグニチュード7.7、震度5強の地震が発生 ・八郎潟町全域で災害が発生 ・大津波警報が発令され避難勧告を行う
主な訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ・通信訓練、災害対策本部設置訓練・ドクターヘリ等、各種搬送訓練・NBC災害対応、避難誘導訓練、要救助者救出訓練・多数傷病者対応のトリアージ訓練・火災防ぎょ訓練・水難救助訓練
参加人員	約900名(31機関・団体)



能 代 市

開催日	平成24年5月28日(月)
開催地	能代市
訓練想定	<ul style="list-style-type: none"> ・5月28日(月)午前8時30分、能代沖を震源とするマグニチュード8.7の連動地震発生 ・能代市では震度6強を観測 ・秋田県に大津波警報が発表 ・道路の寸断による交通事故及び建物の倒壊、火災の延焼拡大、ライフラインにも被害が発生
主な訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ・津波避難、誘導訓練 ・事故車両救出訓練 ・看護学生による中学生及び園児への緊急一時避難所誘導訓練 ・防災ヘリでの緊急医療物資搬送
参加人員	4,852名(30機関・団体)



各 地 域 に お け る 総 合

横 手 市

開催日	平成24年6月29日(金)
開催地	横手市平鹿地域
訓練想定	<ul style="list-style-type: none"> 6月29日午前9時00分頃、秋田県内陸南部で強い直下型地震が発生 震源地は市南部で最大震度6強を記録 家屋の倒壊や橋、道路の損壊、建物火災など平鹿地域局周辺で甚大な被害が発生
主な訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> 倒壊建物救出・初期消火・街区火災防御訓練 避難所設置・ボランティア受入訓練
参加人員	750名(16機関・団体)



由 利 本 荘 市

開催日	平成24年9月8日(土)
開催地	由利本荘市由利地域
訓練想定	<ul style="list-style-type: none"> 9月8日午前7時00分頃、秋田県沖を震源とするマグニチュード7.7(震度6弱)の地震が発生 前郷地区で大規模火災が発生
主な訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> 火災防禦訓練・救助救出訓練 応急救護訓練・避難介助、避難誘導、避難訓練・安否確認訓練
参加人員	500名(10機関・団体)



湯 沢 市 雄 勝 郡

開催日	平成24年9月5日(水)
開催地	湯沢市雄勝地域
訓練想定	<ul style="list-style-type: none"> 9月5日午前8時20分頃、秋田県内陸南部でマグニチュード7.0、湯沢市の震度6弱とする地震が発生 傾斜地の崩落や大規模な落石等により、県道や市道の通行止めが発生 建物の倒壊や火災が発生し、電力回線、通信回線、水道管等の寸断などライフラインに被害が発生
主な訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> 災害対策本部設置訓練・情報収集、伝達訓練・自主防災災害対応訓練(消火、救護・避難誘導)・特殊建物火災避難、消火訓練・偵察、救助訓練・NBC災害及び多数傷病者救急対応訓練・炊出し、給水訓練・油火災消火訓練
参加人員	400名(13団体)



大 仙 市

開催日	平成24年8月31日(金)
開催地	大仙市南外地域
訓練想定	<ul style="list-style-type: none"> 台風の影響により大雨が続く中、8月31日13時15分頃秋田県南部を震源とするマグニチュード8.9の地震が発生 南外地域では震度6強を観測 建物が倒壊しライフラインにも被害がおよび、悪戸野地区数力所から火災発生 農業用ため池からの漏水も発生
主な訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> トンネル崩落車両救出訓練・水害孤立救出訓練・救援物資搬送訓練・建物消火訓練・避難所開設運営訓練
参加人員	800名(27機関・団体)



写真提供：大仙市

第二三回全国消防操法大会・小型ポンプの部

三種町消防団優良賞(第九位)受賞
新堀副部長、田村団員優秀選手賞受賞

第二三回全国消防操法大会が一月七日(日)午前九時から、東京都江東区有明「東京臨海広域防災公園」で開催され、全国四七都道府県の代表はポンプ車の部か小型ポンプの部のいずれかに参加した。

本県代表の三種町消防団は小型ポンプの部に出場し、見事第九位に入賞、優良賞に輝いた。また、優秀選手賞には、指揮者では新堀一利副部長が、一番員では田村悠人団員の二名が選出された。

開会式は小雨の中で行われ、六番目に登場した三種町消防団が操法する頃は一段と雨脚が強くなり、悪条件の中での競技となってしまったが、選手の方々は懸命の操法を繰り広げ優良賞を獲得した。三種町消防団の健闘を讃えます。

この大会を観戦した秋田県消防学校の佐藤広樹教務班長は「非常にスムーズなホース展開、ホース延長、結合要領で余裕ホースもきれいだっただ。タイムは六番目で士気や節度も十分だった。優秀選手に二名が選出されたことから、非常にレベルの高い操法だった」と感想を述べた。



【小型ポンプの部】

■成績順位

種別	都道府県名	消防団名	総合得点	タイム
優勝	長崎県	壱岐市消防団	89.00	41.97
準優勝	高知県	本山町消防団	88.00	41.40
準優勝	福岡県	福岡市東消防団	88.00	41.72
準優勝	静岡県	静岡市消防団	86.00	41.54
優良賞	茨城県	阿見町消防団	85.00	41.86
優良賞	鳥取県	米子市消防団	84.00	42.54
優良賞	三重県	鈴鹿市消防団	83.50	42.10
優良賞	長野県	松本市消防団	82.00	43.34
優良賞	秋田県	三種町消防団	81.00	42.05
優良賞	埼玉県	小鹿野町消防団	81.00	42.70

■優秀選手

種別	都道府県名	消防団名	隊員名
指揮者	秋田県	三種町消防団	新堀 一利
1番員	秋田県	三種町消防団	田村 悠人
2番員	富山県	高岡市消防団	林 聡
3番員	徳島県	阿南市消防団	原 誠一

【ポンプ車の部】

■成績順位

種別	都道府県名	消防団名	総合得点	第1線・第2線の合計タイム
優勝	岡山県	和気町消防団	187.00	109.11
準優勝	広島県	福山市消防団	184.00	113.67
準優勝	東京都	日の出町消防団	183.50	109.73
準優勝	群馬県	沼田市消防団	182.50	113.95
優良賞	愛知県	大府市消防団	180.00	110.18
優良賞	滋賀県	野洲市消防団	179.00	113.50
優良賞	千葉県	君津市消防団	178.50	110.94
優良賞	石川県	かほく市消防団	177.50	115.30
優良賞	鹿児島県	中種子町消防団	177.00	114.13
優良賞	岐阜県	恵那市消防団	175.50	111.35

■優秀選手

種別	都道府県名	消防団名	隊員名
指揮者	宮城県	登米市消防団	片山 俊彦
1番員	広島県	福山市消防団	浅利 光輝
2番員	愛媛県	伊方町消防団	三好 教彦
3番員	岡山県	和気町消防団	新田 章博
4番員	石川県	かほく市消防団	吉多 達也



平成二四年秋の叙勲 第一九回危険業務従事者叙勲

平成二四年秋の叙勲並びに第一九回危険業務従事者叙勲の受章者が一月三日(土)に発令された。

本県の消防関係では、この度の秋の叙勲で二三名、危険業務従事者叙勲で七名の方が受章され、一月五日(月)午後一時三〇分から秋田県正庁で、知事の伝達式が行われた。

また、消防庁長官による伝達式は、危険業務従事者叙勲が一月七日(水)日本青年会館大ホールで、秋の叙勲



は一月一五日(木)ニッショールで行われ、それぞれの叙勲伝達後には、皇居において拝謁が行われた。受章されました皆様、誠にありがとうございます。

平成二四年秋の叙勲

◆瑞宝双光章(一名)

元由利本荘市消防団 長 高橋 久

◆瑞宝単光章(二二名)

元男鹿市消防団 副 団 長 秋 山 賢 司

元二ツ井町消防団 分 団 長 池 端 正 光

元西木村消防団 団 長 伊 藤 博 氏

元大館市消防団 分 団 長 太 田 豊

元雄物川町消防団 副 団 長 小 野 金 一

元潟上市消防団 副 団 長 菊 地 進

元協和町消防団 分 団 長 吉 川 庄 太 郎

元雄和町消防団 分 団 長 工 藤 賢 藏

元山内村消防団 分 団 長 黒 沢 佐 市

元協和町消防団 分 団 長 佐 藤 憲 勇

元五城目町消防団 副 団 長 嶋 崎 貢

元羽後町消防団 副 団 長 鈴 木 清 綱

元仙北町消防団 副 団 長 須 田 末 生

元河辺町消防団 分 団 長 関 一 男

元横手市十文字消防団 団 長 高 橋 和 一

元大館市消防団 副 団 長 田 村 喜 徳

元昭和町消防団 分 団 長 奈 良 武 雄

元河辺町消防団 分 団 長 船 木 善 信

元男鹿市消防団 分 団 長 三 浦 文 夫

元鳥海町消防団 分 団 長 村 上 二 造

元二ツ井町消防団 分 団 長 吉 岡 作 二

元男鹿市消防団 団 長 渡 邊 久 治 郎

◆瑞宝双光章(三名)

元横手市 消防 監 永 沢 正 毅

元秋田市 消防司令長 佐藤 千 勇

元湯沢雄勝広域市町村圏組合 消防司令長 福 土 繁 藏

◆瑞宝単光章(四名)

元横手平鹿広域市町村圏組合 消防司令長 小 野 良 一

元秋田市 消防司令長 佐々木 勝 見

元本荘地区消防事務組合 消防司令 佐 藤 拓 自

元北秋田市 消防司令 工 藤 和 久

旗 団 旗 天 半 防 消
ン ケ ン 帯 ・ 天 半 防 消
れ ん の ゼ 旗 勝 半 防 消
専 物 染 入 名 類 幕 旗 優 手 旗

寺 田 染 工 場

横手市清川町 ☎32-0416

第二期女性消防団員研修 秋田県消防学校

第二期女性消防団員研修は九月二
九日(土)、三〇日(日)の二日間、
秋田県消防学校で七消防団から二〇
名が参加して行われた。

入校式で、秋田県消防協会中田潤
副会長は「女性消防団員は平成一八
年と比較し、二・三倍の二一五人と
なっています。その活動には住宅用
火災警報器の設置促進、一人暮らし
高齢者宅への訪問、住民に対する防
災教育や応急手当の普及指導面での
活躍が期待されています。このため、
当協会では、女性消防団員研修の開
催を検討していたところ、秋田県
のご支援と消防学校のご協力を得るこ
とができましたので、昨年度からこ
の研修を行っています。研修は二日
間ですが、基礎的教育訓練のほか、
それぞれの地域での活動を紹介しあ
う意見交換の場も用意されています
ので、大変有意義なものになると思
っています。また当協会では、一一
月一六日、秋田市で全国女性消防団
員活性化大会を開催すべく準備を進
めており、皆さん方にもスタッフと
してご難儀をかけますが、秋田大会
が成功裏に終わられるよう、よろし
くお願いいたします。」と述べた。

■ 研修内容

講話、消防活動訓練(訓練礼式、
消火訓練・ホース延長他)、意見
交換、普通救命講習等

■ 入校者名簿

大館市消防団	班 長 畠 澤 良 子
八峰町消防団	団 員 渡 部 留 美 子
八峰町消防団	団 員 高 橋 久 美 子
秋田市消防団	団 員 袴 田 文 恵
秋田市消防団	班 長 山 本 歩 美
秋田市消防団	班 長 松 本 恵
秋田市消防団	班 長 小 沼 未 佳
秋田市消防団	班 長 石 川 純 子
由利本荘市消防団	団 員 佐 藤 美 子
大仙市消防団	団 員 堀 井 美 紀 子
大仙市消防団	団 員 門 脇 実 歩
大仙市消防団	団 員 三 平 美 喜 子
大仙市消防団	団 員 佐 藤 久 子
大仙市消防団	団 員 齊 藤 貴 子
大仙市消防団	団 員 高 橋 善 子
大仙市消防団	団 員 伊 藤 豊 子
横手市平鹿消防団	団 員 向 井 義 子
横手市平鹿消防団	団 員 伊 勢 睦 子
湯沢市消防団	団 員 後 藤 綾 子
湯沢市消防団	団 員 堀 江 由 美



トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ 総合防災設備センター
消防被服全般
秋田県代理店

株式会社 高義商会

(営業種目) { トーハツ小型動力ポンプ
モリタ自動車ポンプ
ジェットホース
消防被服全般
火災報知器各種
消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32
TEL(0183)(42)2125
〒012-0844 湯沢市田町 TEL(0183)(73)2588

株式会社 夕 力 ギ

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ	キンパイホース
トーハツポンプ	シバラポンプ
各種消防機械器具	各種消火器
消防設備保守点検	

ホームページ <http://www.17.ocn.ne.jp/~takagi/>
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp

平成24年度 防火ポスターコンクール募集要項

- 1. 目的 少年少女の防火意識を高めるとともに、一般県民の防火思想の普及啓発を図ることを目的とする
- 2. 主催 秋田県・(公財)秋田県消防協会
- 3. 後援 秋田県教育委員会・秋田魁新報社・NHK秋田放送局
- 4. 募集規定
 - (1) ポスター
 - イ 色数、表現方法は自由とし、防火思想の普及に適するものであること
 - ロ 大きさはB3版又は画用紙四つ切大(54cm×38cm)程度であること
 - ハ 一人一点とする
 - (2) 応募資格 県内の小・中学校の児童生徒
 - (3) 募集期間 平成24年11月1日～12月31日(12月31日の消印有効)
 - (4) 審査 学識経験者・秋田魁新報社・NHK秋田放送局・秋田県(公財)秋田県消防協会で構成する審査会において行います。
 - (5) 入賞発表 平成25年2月上旬頃、秋田魁新聞紙上にて発表
 - (6) 賞 次の入賞者には、学校を通じて賞状と図書カードを贈呈します。
 小学生の部 一席1名、二席2名、三席3名、佳作10名まで
 中学生の部 一席1名、二席2名、三席3名、佳作10名まで
 一席5,000円 二席3,000円 三席2,000円 佳作1,000円
- 5. 募集条件
 - (1) 応募作品は原則として返却できません。(返却を希望される場合、選外作品に限り送料着払いにてお返ししますので、事前にお申し出ください)
入賞作品の著作権は主催者に帰属します。
 - (2) 募集規定に違反した作品は採用いたしません。
 - (3) 作品には市町村名、学校名、学年、氏名(ふりがな)、性別を記入した **名札(たて6cmよこ20cm)** を作品の右下に必ず貼り付けてください。
【記入例】 ※ふりがなは必ずご記入ください。

市町村名	学 校 名	
	(ふ り が な)	性
学 年	氏 名	別

6. ポスターの作製

一席に入賞した作品どちらか1点で防火ポスターを作製しますので、**作者の学校名・学年・氏名をポスターに記載することを予めご了承ください。**

7. 送り先

〒010-0951 秋田市山王4-1-2 秋田地方総合庁舎
(公財)秋田県消防協会あて お問い合わせ先 TEL 018-867-7320
※ 作品を送付される場合、送料は応募者のご負担ください。



山王中学校 加藤 菜摘さん

二ツ井小学校 金野 千紘さん

土崎中学校 佐藤 志穂さん

太田南小学校 小松 奏太くん

支部情報アラカルト

若手消防団員を対象に

教養研修

能代市山本郡支部

県消防協会当支部主催の「平成二四年度消防団員教養研修」を一〇月二一日(日)、能代山本広域市町村圏組合消防本部で開催しました。

この研修は能代市、三種町、八峰町、藤里町の採用から三年未満の団員を対象に平成一四年から行われており、今回は一九名の団員が研修を受講しました。

研修はテキスト「守れわがまち」から「消防団員の身分と処遇」、DVDによる「地震発生時の対応」を



受講後、団員の基礎である「訓練礼式」、「火災防ぎよ」について屋外で署員の指導のもと実施され、最後に救助工作車の積載資機材の説明で終了しました。

特に「訓練礼式」では、消防団活動に必要な服装点検の大切さ、また火災防ぎよ訓練ではホースの搬送、展張要領のほか機関員との連携を図り「安全管理の徹底」を理解するため実際に防火衣を着装し、二人一組で放水を行い、放水時の反動力を体験しました。

研修終了後、修了証とバッジが交付され、受講した団員の皆さんは改めて安全で安心なまちづくりに努めることを誓い合いました。

(情報提供) 能代市山本郡支部



火災の発生状況(速報値)

(秋田県総合防災課調べ)

	平成24年		平成23年			同期比較	
	10月	累計	10月	累計	年計	10月	累計
建 物	17	202	17	192	220	0	10
林 野	0	31	0	15	16	0	16
車 輛	4	30	5	36	44	- 1	- 6
そ の 他	3	75	3	55	56	0	20
合 計	24	338	25	298	336	- 1	40
死 者 数	3	15	2	29	34	1	- 14
負 傷 者 数	10	58	7	55	62	3	3

お詫びと訂正

平成二四年一〇月一五日号「消防秋田」第八回消防団員意見発表会(三)大仙市消防団一色順子団員の記事の中で、東京防災救急協会講習指導担当部長のお名前を誤って掲載しました。谷口由美子様、一色順子様を始め関係者の皆様には多大なるご迷惑をおかけし、謹んでお詫び申し上げますとともに、次のように訂正させていただきます。

【正】 谷 口 由美子
【誤】 長谷川 由美子

森田ポンプ ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種消火器 消防機器一式

株式会社 協 立
株式会社 能代消防センター

〒016-0846 能代市栄町12の3
TEL (0185) (52) 6361
(52) 6494

地域の防災、災害対策に貢献!

消 防
ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

設 備
火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目1番24号 TEL 018 (863) 1551(代)
山王セントラルビル7F FAX 018 (824) 3651